

## 入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成29年 10月6日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構長  
立 本 成 文

### 1. 工事概要

- (1) 工事名称 国立民族学博物館北側通用口前他舗装改修工事
- (2) 工事場所 大阪府吹田市千里万博公園10-1
- (3) 工事内容 通用口前駐車場及び第1駐車場の舗装改修工事（別紙図面のとおり）
- (4) 工事期間 平成29年11月13日（月）から平成30年2月28日（水）まで
- (5) 本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

### 2. 競争参加資格

- (1) 人間文化研究機構契約事務取扱規則第5条及び第6条の規定に該当しない者であること。
- (2) 文部科学省における土木工事のB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記（2）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成14年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した、国立大学法人、大学共同利用機関法人、博物館・美術館における透水性舗装工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
- (5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
  - ①業務責任者と継続的な雇用関係を結んでいること。
  - ②平成14年度以降に上記（4）に掲げる工事の経験を有する者であること。
  - ③監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び管理技術者講習修了証を有する者であること。
- (6) ~~大阪府内に本店、支店又は営業所を有すること。~~
- (7) 平日、休日、夜間を問わず、緊急時のための出動体制を整備し、1時間以内に本館へ技術者を派遣できること。
- (8) 別記様式にある競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成18年1月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止及び国立大学法人、大学共同利用機関法人、独立行政法人又は官公庁から取引停止の措置等を受けていないこと。
- (9) 上記1の（1）に示した工事に係る設計業務等の受託者と入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照）。）。
- (10) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

### 3. 入札手続等

#### (1) 担当部局

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

国立民族学博物館管理部財務課調達係 電話番号06-6878-8219

#### (2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

平成29年10月6日(金)から平成29年10月18日(水)まで(土・日及び国民の祝日に関する法律に定める休日を除く)の9時00分から17時00分まで(12時00分から13時00分は除く)とし、以後の交付請求は一切認めない。

上記3(1)に同じ。

郵送による入手申し込みは受け付けない。

入札説明書、図面等の交付に当たっては無料とする。

#### (3) 申請書及び資料の提出期限

平成29年10月18日(水) 17時00分

上記3(1)に持参により提出すること。

郵送又は電送による提出は受け付けない。

#### (4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は、平成29年10月27日(金)から平成29年11月1日(水)までに上記3(1)に持参により提出すること。(土・日及び国民の祝日に関する法律に定める休日を除く)9時00分から17時00分(12時00分から13時00分は除く)

開札は、平成29年11月2日(木)15時00分 国立民族学博物館 第3セミナー室において行う。

### 4. その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

#### (2) 入札保証金及び契約保証金

①入札保証金 免除。

②契約保証金 納付。

(3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格が最低基準価格を下回る場合、「最低基準価格を下回った場合の取り扱いについて」に従い低入札価格調査を実施する。その調査に基づき、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結する事が公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする可能性がある。

(5) 配置予定管理技術者の確認 落札者決定後、配置予定の業務責任者等の虚偽等の事実が確認された場合には、契約を結ばないことがある。なお、病気・死亡・退職等きわめて特別な場合でやむを得ないとして承認された場合の他は、申請の差替えは認めない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加 上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(8) 詳細は入札説明書による。